

会 議 記 録			
会 議 の 名 称	広報広聴特別委員会		会議場所 第3委員会室
			担当職員 三宅、池永
日 時	平成23年9月16日(水曜日)	開 議	午後 1 時 30 分
		閉 議	午後 2 時 43 分
出席委員	◎木曾 ○苗村 山本 井上 福井 菱田 西村 明田		
事務局出席者	今西局長、藤村次長、阿久根係長、三宅、池永		
傍聴者	市民 一名	報道関係者 一名	

会 議 の 概 要

1 開 議

[木曾委員長 あいさつ]

2 議 事

(1) 議会だより No.150 (9月定例会号) の掲載事項について
[事務局説明]

(ア) レイアウト、掲載項目及び掲載写真について (別紙No.1～3)

(イ) 一般質問原稿依頼について (別紙No.4)
・ 原稿〆切 9月28日(水)

(ウ) 今後の編集日程について
・ 10月 4日(火)〈定例会閉会后〉 ◇広報広聴特別委員会
(文章・レイアウト表の確認)
(写真の確認(まだのものは次回までに))

・ 10月14日(金) 10時 ◇広報広聴特別委員会
(ゲラ版での最終確認)

・ 10月24日(月) 校了

[1ページ]

<木曾委員長>

レイアウト、掲載項目、写真について、ページ毎に協議する。まず1ページについて目次の必要性も含めてご意見を。

<井上委員>

トップ写真は、普通救命講習の写真がよい。また全体的なイメージを柔らかくしたい。

<菱田委員>

表紙タイトルは、150号の節目にイメージを変えてみてはどうか。

<苗村副委員長>

今年度は12ページ仕立てであるので、全体的な見直しは、来年度の増ページ後にしてはどうか。また、トップ写真は秋の亀岡のよさを浮かべさせる風景がよい。

<山本委員>

タイトルは変えてみたらよい。トップ写真は、こどもを中心に運動会の様子がよい。

<福井委員>

目次については、12ページ版にして間もないため、どこに何が載っているのか示すためにも、1ページにあった方がよい。

<井上副委員長>

トップ写真は、亀岡の変わってきた町並みもよいと考える。

<明田委員>

タイトルは大きく変えなくてもよい。写真は亀岡祭のくじ取り式がよいのでは。

<西村委員>

増ページの際には、イメージチェンジをして広報戦略を。写真は亀岡祭の山鉾がよい。

<木曾委員長>

1ページについては、次回に継続して検討する。次回の委員会には内藤印刷株式会社も同席する。専門的見地でアドバイスいただき協議することとする。

13:45～西村委員 退席

[2ページ] レイアウト案です

[3ページ]

<苗村副委員長>

意見書、決議について、スペースがあればその内容も掲載していきたい。

<菱田委員>

人事関係については、顔写真をいれてみてはどうか。

<木曾委員長>

人事についてはどこまでの範囲を載せるのか整理が必要。検討課題とする。

<苗村副委員長>

議決結果の掲載は、議案名をそのまま掲載するのではなく、読み手にわかりやすいよう要約するのはどうか。

<木曾委員長>

できるだけわかりやすくするよう整理するのはよいが、要約しすぎると勝手に議案をつくっているような誤解を招くので注意が必要。

[4～5ページ] レイアウト案です

[6～11ページ]

<木曾委員長>

今回は個人質問が18名あり、ページ数の制約から、代表質問1人あたりの文字数を700字から500字に減じ、2ページで収めたい。そうすることにより、11ページに色々な記事を掲載するスペースをとることができる。また個人質問については、文字数を250字から200字に減じて、「～について」の見出しを使わず、2段分スペースをとって「～は～すべき」など質問の中身を明快に大見出しとして強調したいがどうか。

<了>

<木曾委員長>

このことについては、各会派に周知願う。一般質問の原稿執筆の締め切りは、9月28日までとする。依頼文は別紙のとおりでよいか。

<了>

<苗村副委員長>

11ページのフリースペースはどのような記事を掲載するか。

<木曾委員長>

空いたスペースをどのように活用するか、次回検討する。

[12ページ]

<木曾委員長>

議会報告会の予告について、次々回の案内は、日程調整が必要であるため、ここでは保留する。議員団研修の公開は掲載するか。

<了>

<井上委員>

表紙、裏面などに明智かめまるのイラストを多用してはどうか。

<木曾委員長>

できるだけ活用することとする。

<事務局>

編集後記については、前は委員長の執筆、次回以降は委員の輪番という意見もあったが、どのように取り扱うか協議願う。

<木曾委員長>

今回以降、どのようにするか。

<明田委員>

今回は苗村副委員長が担当してはどうか。

<苗村副委員長>

結構であるが、次回以降、どのような順にするか協議が必要。

<木曾委員長>

このメンバーではあと2回しか残っていないが。

<福井委員>

今回は150号の記念であるので、議長にお願いして、広報に取り組む意図、経過、趣旨を執筆してもらいたい。

<木曾委員長>

議長の意見は。

<石野議長>

せっかく取り組んでもらっているので広報広聴特別委員会の委員で執筆願う。

<木曾委員長>

今回は、委員である副議長にお願いすることとする。このメンバーでの編集の最後の時には、副委員長に執筆してもらい締めていただく。

<全員了>

(2) 議会報告会について

[事務局説明]

(ア) 開催日について(12月定例会の報告会)

・議会だより(12月定例会号)の発行:1月31日

<木曾委員長>

9月の報告会については、副議長に役割分担を作ってもらう。日程は今日決めない

といけないのか。

<事務局>

議運に諮る関係上、今日決めていただきたい。

－日程調整－

<木曾委員長>

2月10日（金）で議運に諮る。

（3）その他

<福井委員>

議員のいる地域ばかりで開催しているのではないか、議員のいない地域でも開催して欲しいという要望があった。

<菱田委員>

次回はその予定である。

<山本委員>

2月は凍結の心配もあるので、時間を早めてはどうか。

－時間調整－

<木曾委員長>

7時30分からとする。

散会 ～14：43